

# 写真で見るとるおかの今昔

鶴岡の風物や人々の暮らしについて、昔の写真と今の姿を比較しながら、その歴史をひもときます。

広報つるおか 平成29年8月号

【平成29年8月1日発行】

## 第10回 塩を作った旧庄内藩士たち

# 早田製塩所



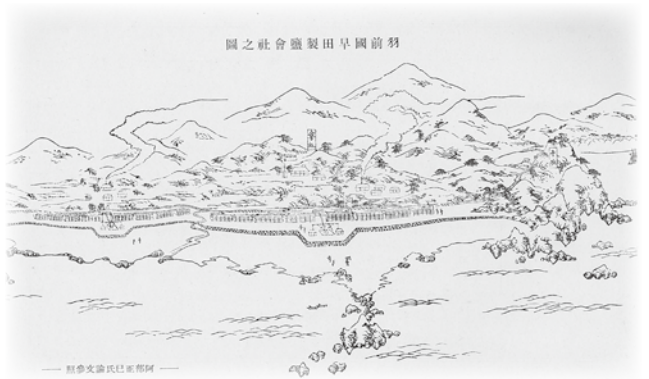
▲早田製塩所（明治19年頃）



▲現在（早田地区と鼠ヶ関地区の間辺り）



▲枝条架法の製塩器



▲羽前国早田製塩会社の図（阿部正己『庄内製塩史考』から）

明治四年、明治政府によって行われた廃藩置県。そのとき、旧庄内藩士たちが松ヶ岡地区を開墾し、数年で大蚕室群を整備したことは余りにも有名な話です。それとほぼときを同じくして、製塩業に取り組んだ旧藩士たちがいたことを知っていますか。

明治十年前後、旧藩士・榊原十兵衛たち十戸ほどが早田村の海岸に移住。明治十二年に製塩所を造りました。製塩方法は「枝条架法」と呼ばれるものでした。約二十段の棚に竹の枝を敷き並べ、棚の最上部にある無数の穴を開けた樋に海水を流します。穴から各棚の枝に滴り落ちるにつれて濃縮され、最後に溜まった一番濃い海水を煮詰めることで塩を作ったのです。

しかし、思うように生産高が伸びず、榊原らは製塩所を鶴岡の日向氏・萩原氏に譲り渡しました。両氏は製塩会社を組織して事業を継続しましたが、県の補助金がなくなつて経営が悪化。明治四十一年に、同じ鶴岡の伊藤氏に売却するも、翌年に製塩会社は廃業したと言われています。

現在、製塩所があった場所とその名残を見ることはできませんが、塩を作った旧庄内藩士たちがいた歴史が消えることはありません。

■問合せ 本所総務課 ☎25・211  
1 1内線317

編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所	〒997-8601	山形県鶴岡市馬場町9-25 ☎0235-25-2111 FAX0235-24-9071 tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp http://www.city.tsuruoka.lg.jp https://www.facebook.com/tsuruokacity 月曜～金曜日（祝日・年末年始除く） 午前8時30分～午後5時15分
藤島庁舎	〒999-7696	市内藤島字笹花25 ☎64-2111
羽黒庁舎	〒997-0192	市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62-2111
櫛引庁舎	〒997-0346	市内上山添字文栄100 ☎57-2111
朝日庁舎	〒997-0492	市内下名川字落合1 ☎53-2111
温海庁舎	〒999-7205	市内温海戊577-1 ☎43-2111

→メールはこちらから



→ホームページはこちらから



《人口と世帯》（平成29年6月30日現在）  
住民基本台帳人口合計：129,102人  
（男：61,609人、女：67,493人）  
世帯数：48,749世帯